

ホットニュース Hot News

◎赤羽根図書館と一緒に小川投手を応援しましょう！

赤羽根図書館は昨年11月に開館30周年を迎えました。記念展示として、赤羽根町出身のプロ野球選手・小川泰弘投手への応援メッセージを受け付けたところ、多くのメッセージをいただきました。

12月には小川投手が来館し、メッセージをご覧になり、ご自身のメッセージも書き込んでくださいました。小川投手のメッセージは、館内でいつでもご覧いただけます。

また、赤羽根図書館では、小川投手の関連記事を2012年から収集しており、これまでの活躍を振り返ることができます。皆さんも図書館と一緒に小川投手を応援していきましょう！



▲小川投手からのメッセージ



オスナの本



すぐすぎる身近な植物の図鑑

鈴木純/著 KADOKAWA

普段は気にも留めないような、その辺に生えている草花に隠された、すぐすぎるヒミツを観察してみよう！



日本語研究者がやさしく教える「きちんと伝わる」文章の授業

石黒圭/編 日本実業出版社

文章を書く時、まずは何をしたらいい？ どういう順番で書くのがいい？ といった疑問が解決する一冊です。

History Inquiry Club 号外 歴史探訪クラブ

文化財課(博物館) ☎22-1720
吉胡貝塚資料館 ☎22-8060
渥美郷土資料館 ☎33-1127



博物館HP 博物館Instagram

日本を代表する大貝塚～吉胡貝塚～

小学校で必習の「縄文時代」。その代表的な遺跡が田原市にあるのをご存じですか？

「吉胡貝塚」は、縄文時代後期末・晩期を中心とする貝塚で、100年ほど前の調査では300体以上の人骨が発見され、出



▲シェルマよしご

土人骨数は日本一です。1951(昭和26)年には、文化財保護法に基づく国内第1号の発掘調査が行われるなど、学術上の価値が非常に高い貝塚です。本市では、その価値を次世代に伝えるために遺跡の整備を行い、2007(平成19)年、シェルマよしご(吉胡貝塚資料館/吉胡貝塚史跡公園)がオープンしました。実際の貝塚を見学できる屋外展示の他、渥美半島の文化と暮らしを体感できる様々な体験学習を行っています。

【シェルマよしご 夏の特別体験イベント】

▶期間＝～8月31日(木)

▶内容＝毎年恒例の貝がらフォトフレーム(400円)、大きなまが玉(300円)、竹の弓矢づくり(毎週土曜限定、300円)に加えて、今年の夏は「貝の標本をつくろう(毎週日曜限定、500円)」が新しく仲間入り！



▲渥美半島に暮らす貝について調べて、自分だけの標本が作れます。



▲特大まが玉づくり

▶その他＝入館料200円が必要(ほの国こどもパスポート提示で入館料無料)

▶吉胡貝塚資料館 ☎22-8060